

緑内障・高眼圧症治療薬「グラアルファ®配合点眼液」（リパスジル塩酸塩水和物・ブリモニジン酒石酸塩）の国内製造販売承認を取得

サマリー

※ 本剤は、Rhoキナーゼ阻害薬である「グラナテック®点眼液0.4%」の有効成分（リパスジル塩酸塩水和物）とアドレナリン α 2受容体作動薬（ブリモニジン酒石酸塩）を配合した世界初の配合点眼剤である。既存の配合点眼剤とは薬理作用のポイントが異なるため、さまざまな緑内障・高眼圧症治療薬との併用が可能だ。緑内障の治療では、複数の薬剤を組み合わせる使用することが標準的な治療法になりつつあるが、本剤により、アドヒアランスが向上し、緑内障患者の治療に貢献できるものと期待されている。

承認内容の概要

販売名	グラアルファ® 配合点眼液
一般名	リパスジル塩酸塩水和物、ブリモニジン酒石酸塩
効能・効果	次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分な場合： 緑内障、高眼圧症
用法・用量	1回1滴、1日2回点眼する

※ なお、本承認によるDWTIのマイルストーン収入はなく、2022年12月期の業績への影響はない。なお、本剤の販売開始は2022年度中を見込んでおり、販売開始後、DWTIは導出契約に基づき興和からライセンス料を受領する予定である。

News Flash



注目点

緑内障や高眼圧症などの眼科疾患のキナーゼ阻害剤メカニズムの研究開発と治療薬の創製に強みを持つ創薬バイオベンチャー

クリス・シュライバー CFA
アナリスト
research@sessapartners.co.jp



本レポートは株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレーマーをご覧ください。

ディスクレイマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都渋谷区広尾5-3-18

info@sessapartners.co.jp